



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 理想科学工業株式会社

コード番号 6413 URL <http://www.riso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽山 明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレート本部長 (氏名) 遠藤 喜八郎

TEL 03-5441-6611

四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	38,590	△5.4	1,625	△40.6	1,721	△36.2	1,125	△39.2
28年3月期第2四半期	40,785	1.7	2,738	△4.7	2,699	△12.1	1,849	△16.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △389百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 1,518百万円 (△49.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	29.18	—
28年3月期第2四半期	46.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
29年3月期第2四半期	84,509		61,656		73.0
28年3月期	91,669		65,879		71.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 61,656百万円 28年3月期 65,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	80,700	△5.6	3,400	△48.1	3,500	△46.0	2,600	△50.6	67.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	47,406,332 株	28年3月期	47,406,332 株
29年3月期2Q	9,420,451 株	28年3月期	8,518,192 株
29年3月期2Q	38,570,734 株	28年3月期2Q	40,042,602 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成28年11月8日(火)に証券アナリスト向け説明会を開催する予定です。その説明内容(音声)については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、『全世界で安定した利益体質を拡大するため、世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する』を中期的な経営目標に掲げて運営しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、印刷機器事業においてインクジェット事業では新製品の投入により販売は堅調に推移しました。売上高は為替の影響により減収となりました。また、新製品の投入による減価償却費の増加、販売費用の増加及び為替の影響によって営業利益は前年を下回りました。売上高は385億9千万円（前年同期比5.4%減）、営業利益は16億2千5百万円（同40.6%減）、経常利益は17億2千1百万円（同36.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億2千5百万円（同39.2%減）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル105.29円（前年同期比16.51円の円高）、1ユーロ118.15円（同16.92円の円高）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

①印刷機器事業

当社グループは、印刷機器事業として、高速カラープリンター「オルフィス」を主としたインクジェット事業とデジタル印刷機「リソグラフ」を主とした孔版事業を行っております。

印刷機器事業の売上高は380億1千1百万円（前年同期比5.2%減）となりました。営業利益は15億3千5百万円（同41.6%減）となりました。

日本

インクジェット事業では、本体の販売が前年を上回り売上が増加しました。孔版事業では、売上が前年を下回りました。売上高は227億円（同1.3%増）となりました。新製品の投入による減価償却費の増加及び販売費用の増加により、営業利益は12億2千1百万円（同41.7%減）となりました。

米州

インクジェット事業では、本体、消耗品ともに販売を伸ばしました。孔版事業では、売上が前年を下回りました。売上高は為替の影響もあり27億2千1百万円（同15.7%減）となりました。営業損失は1億8千3百万円（前年同期は2千5百万円の営業損失）となりました。

欧州

インクジェット事業では、本体の販売が減少したことにより売上が前年を下回りました。孔版事業では、売上が前年をやや上回りました。売上高は為替の影響により62億7千8百万円（前年同期比17.5%減）となりました。営業利益は1億4千6百万円（同51.2%減）となりました。

アジア

インクジェット事業では、中国やインドでの販売が好調に推移し売上が伸ばしました。孔版事業では、売上が前年をやや上回りました。売上高は為替の影響により63億1千1百万円（同7.8%減）となりました。営業利益はインクジェット事業の販売が好調であったことが寄与し3億5千万円（同33.7%増）となりました。

②不動産その他事業

当社グループは、不動産その他事業として不動産事業のほかプリントクリエイティブ事業を行っております。

不動産その他事業の売上高は5億7千8百万円（同15.6%減）、営業利益は8千9百万円（同16.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は71億5千9百万円減少し845億9百万円となりました。また、純資産は42億2千3百万円減少し616億5千6百万円となりました。この結果、自己資本比率は1.1ポイント増加し73.0%となりました。

主な増減内容は、資産の部では、商品及び製品が6億3千8百万円増加し、現金及び預金が11億6千6百万円、受取手形及び売掛金が31億8百万円、有価証券が25億3千万円それぞれ減少しました。また負債の部では、未払法人税等が4億1千6百万円、流動負債のその他が14億4千3百万円、退職給付に係る負債が5億1千万円それぞれ減少しました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果獲得した資金は25億4千1百万円(前年同期比36.4%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益17億2千1百万円、減価償却費20億5百万円、売上債権の減少額20億6千1百万円、仕入債務の増加額5億9千4百万円、たな卸資産の増加額12億2千6百万円、未払金の減少額5億1百万円、法人税等の支払額9億3千4百万円によるものです。

投資活動の結果支出した資金は14億2千2百万円(同39.8%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出14億9千8百万円によるものです。

財務活動の結果支出した資金は39億1千6百万円(同6.7%増)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出14億9千9百万円、配当金の支払額23億3千2百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月9日に公表した平成29年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	82,000	4,000	4,000	2,800	72.00円
今回予想(B)	80,700	3,400	3,500	2,600	67.92円
増減額(B-A)	△1,300	△600	△500	△200	—
増減率(%)	△1.6	△15.0	△12.5	△7.1	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	85,454	6,551	6,476	5,267	132.88円

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績及び今後の為替影響を反映して、通期の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましてそれぞれ下方修正いたしました。

なお、業績予想の見直しにおける通期の想定為替レートは、1米ドル103円、1ユーロ116円としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,943	15,776
受取手形及び売掛金	15,257	12,149
有価証券	3,430	900
商品及び製品	7,740	8,378
仕掛品	730	659
原材料及び貯蔵品	2,728	2,543
繰延税金資産	2,305	1,971
その他	2,102	2,103
貸倒引当金	△300	△246
流動資産合計	50,938	44,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,928	20,826
減価償却累計額	△12,226	△12,506
建物及び構築物(純額)	8,701	8,320
機械装置及び運搬具	6,216	6,213
減価償却累計額	△4,772	△4,840
機械装置及び運搬具(純額)	1,444	1,373
工具、器具及び備品	16,910	17,292
減価償却累計額	△15,103	△15,102
工具、器具及び備品(純額)	1,806	2,189
土地	15,921	15,902
リース資産	413	388
減価償却累計額	△192	△183
リース資産(純額)	221	205
建設仮勘定	378	240
その他	10,121	10,370
減価償却累計額	△6,252	△6,215
その他(純額)	3,869	4,154
有形固定資産合計	32,343	32,386
無形固定資産		
のれん	83	66
ソフトウェア	1,582	1,374
その他	1,006	842
無形固定資産合計	2,671	2,283
投資その他の資産		
投資有価証券	1,604	1,603
長期貸付金	54	35
繰延税金資産	969	1,009
その他	3,137	2,996
貸倒引当金	△51	△43
投資その他の資産合計	5,715	5,601
固定資産合計	40,730	40,271
資産合計	91,669	84,509

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,538	10,252
短期借入金	1,620	1,400
1年内返済予定の長期借入金	1	1
未払法人税等	907	490
賞与引当金	1,676	1,700
役員賞与引当金	75	28
製品保証引当金	33	33
その他	7,345	5,902
流動負債合計	22,198	19,808
固定負債		
長期借入金	18	18
退職給付に係る負債	3,130	2,619
その他	442	406
固定負債合計	3,591	3,044
負債合計	25,789	22,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	50,287	49,079
自己株式	△11,675	△13,175
株主資本合計	67,506	64,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	144
為替換算調整勘定	△246	△1,872
退職給付に係る調整累計額	△1,518	△1,415
その他の包括利益累計額合計	△1,627	△3,142
純資産合計	65,879	61,656
負債純資産合計	91,669	84,509

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	40,785	38,590
売上原価	16,879	16,145
売上総利益	23,906	22,445
販売費及び一般管理費	21,168	20,819
営業利益	2,738	1,625
営業外収益		
受取利息	64	50
受取配当金	24	25
その他	122	109
営業外収益合計	211	185
営業外費用		
支払利息	33	30
為替差損	164	21
固定資産除却損	22	17
その他	30	19
営業外費用合計	250	89
経常利益	2,699	1,721
特別利益		
受取和解金	243	—
特別利益合計	243	—
税金等調整前四半期純利益	2,943	1,721
法人税等	1,093	595
四半期純利益	1,849	1,125
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,849	1,125

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,849	1,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	7
為替換算調整勘定	△359	△1,625
退職給付に係る調整額	△5	103
その他の包括利益合計	△331	△1,515
四半期包括利益	1,518	△389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,518	△389
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,943	1,721
減価償却費	1,439	2,005
のれん償却額	7	5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△620	△345
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32	△32
受取利息及び受取配当金	△89	△76
支払利息	33	30
為替差損益(△は益)	△81	233
売上債権の増減額(△は増加)	2,529	2,061
たな卸資産の増減額(△は増加)	796	△1,226
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,113	594
未払金の増減額(△は減少)	△913	△501
その他	△426	△1,041
小計	4,470	3,430
利息及び配当金の受取額	88	75
利息の支払額	△32	△30
法人税等の支払額	△528	△934
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,997	2,541
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△953	△2,948
定期預金の払戻による収入	1,243	3,142
有形固定資産の取得による支出	△773	△1,498
有形固定資産の売却による収入	9	38
無形固定資産の取得による支出	△246	△234
貸付金の回収による収入	9	0
事業譲受による支出	△311	—
その他	5	76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,017	△1,422
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△308	△39
長期借入金の返済による支出	△8	△0
自己株式の取得による支出	△1,499	△1,499
配当金の支払額	△1,816	△2,332
その他	△38	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,671	△3,916
現金及び現金同等物に係る換算差額	△77	△711
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△769	△3,508
現金及び現金同等物の期首残高	18,127	19,388
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,357	15,879

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,499百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が13,175百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	印刷機器事業					不動産 その他 事業	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高	22,419	3,227	7,609	6,844	40,100	685	40,785
セグメント利益又は損失(△)	2,093	△25	300	262	2,630	107	2,738

(注) 1. 不動産その他事業には、不動産事業及びプリントクリエイティブ事業が含まれております。

2. 印刷機器事業の各セグメントに属する主な国又は地域

(1) 米州 …… 米国、カナダ

(2) 欧州 …… ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア …… 中国、タイ、韓国、インド

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	印刷機器事業					不動産 その他 事業	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高	22,700	2,721	6,278	6,311	38,011	578	38,590
セグメント利益又は損失(△)	1,221	△183	146	350	1,535	89	1,625

(注) 1. 不動産その他事業には、不動産事業及びプリントクリエイティブ事業が含まれております。

2. 印刷機器事業の各セグメントに属する主な国又は地域

(1) 米州 …… 米国、カナダ

(2) 欧州 …… ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア …… 中国、タイ、韓国、インド

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（重要な後発事象）

①自己株式の取得

当社は、平成28年11月2日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

自己株式の取得に関する事項は、次のとおりです。

1. 理由
経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び株主への利益還元のため
2. 取得対象株式の種類
当社普通株式
3. 取得し得る株式の総数
500,000株
4. 取得価額の総額
700,000,000円
5. 取得期間
平成28年11月15日から平成28年12月16日まで
6. 取得方法
東京証券取引所における市場買付